

2006年10月25日

日立電サ、新人教育に顧客対応力と提案力を競う 「第2回 DENSAフレッシュマンコンテスト」を開催 ～ ベテランから新人へのノウハウの伝承 ～

日立電子サービス株式会社(以下「日立電サ」、本社：神奈川県横浜市、社長執行役員：百瀬 次生)は、10月20日、横浜市内の教育本部コンピュータシステム技術学校(以下「コ学」)において、ベテラン社員から新人社員への技術の伝承と、新人教育での習得技術の成果発表を目的に、「第2回 DENSAフレッシュマンコンテスト」を開催しました。



(真剣な眼差しでサーバの保守作業を行う新人)



(入賞者全員で記念写真)

本大会は昨年から実施しており、今年が第2回目の開催となります。コ学で8ヵ月間の新人教育を受講している59名が参加し、サービス現場で活躍しているベテラン社員が現場での技術・ノウハウを伝授・指導しながら予選を実施し、上位26名が決勝に進みました。競技内容は以下の4種目です。

[メンテナンス部門]

- ①レーザービームプリンタ障害対策 ②現金自動機障害対策 ③PCサーバ障害対策

[ソリューション部門]

- ④コンペティション(提案発表)

メンテナンス部門では、障害の対策技術だけでなく、お客様からの障害連絡、お客様先への訪問、対策、途中経過報告、終了後の報告までをロールプレイ方式で実施し、一連の顧客対応力を審査対象としました。審査員はマナー教育でお世話になっている外部講師の方と、現場の第一線で活躍している社員で行い、現場の緊迫感を演出しました。

ソリューション部門では、仮想のお客様へのインタビュー・見積もり・プレゼンテーションといったプレ受注活動に基づくコンペティションを実施しました。

コンテストは接戦となり、上位10名の入賞者を選出、入賞者には、金・銀・銅のメダルが授与され、栄誉を称えられました。

今回のコンテストは、「我々58期生のパワーが、“安心の「電サ」”を築く」をスローガンに、サービス現場での顧客対応力と提案力の強化を重視する内容としました。今後もサービス現場と一体となった新人教育を行い、ベテラン社員の技術とノウハウ、そして何よりも「お客様システムを守る」というDNAを、新人社員へ確実に伝承させてまいります。

《コンテスト結果》

「メンテナンス部門」 金賞：(サーバクラス) 藤岡 美沙、片山 靖寛
銀賞：(サーバクラス) 津久井 崇史、深澤 祐介
銅賞：(メインフレームクラス) 永溝 陽貴、堀井 敦史
「ソリューション部門」 金賞：(営業クラス) 荒澤 良平、草野 孝仁、清水 洋輔、齊藤 菜緒

■報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 社長室広報グループ【担当：矢野、阿久澤】

〒244-0801 横浜市戸塚区品濃町 504-2

TEL：045-824-1071 (ダイヤルイン)

以上